

eitoeiko より、特別企画展のおしらせです。

特別企画：入江一郎『しいペタパッチン』

2012年3月17日（土）～26日（月） 開廊 12:00 から 19時 会期中無休

オープニングレセプション 2012年3月17日（土） 17:00～19:00

日本人の両親をもちながら、物心がつく以前の2歳からロサンゼルスで育った入江一郎（1969年東京生まれ）。日本人という意識よりも、多文化の入り混じった「ロサンゼルス人」を自覚する入江。長じて大学院で具象絵画を学んだ彼は、フルブライト奨学金を得てメキシコに渡ります。留学プログラム修了後も5年間メキシコで滞在制作を続けるなか、美術界の芸術至上主義、権威主義的な考えに疑問をもった入江は「ひろい世の中」にありふれた日用品を集め、その変容によって「普段見過ごしていた身の回りを変えていく」試みを開始します。アートの専門家としてのアーティストが、社会にあるべき姿とは何か。本展「しいペタパッチン」では、美術とかけ離れた物や行為によって日常を變形し、誰にでも入りこめる芸術の復権をめざす入江の仕事を紹介いたします。作家がディレクションするギャラリー、JAUSは昨年ロサンゼルスのベストシークレットギャラリーに選出され、LAでもユニークな存在として脚光を浴びる入江一郎の本邦初個展です。



入江一郎（1969年東京生まれ）

1994年カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校卒業

2001年クレアモント大学院修了

2001-02年 フルブライト奨学金を得てメキシコ留学

現在、サンタモニカカレッジ、オクスナードカレッジ講師の傍ら、JAUS（ハウス）ディレクターを務める。ロサンゼルス在住。

最近の展覧会

2011年 Laura and the Staple Heads（サム・フランシス・ギャラリー サンタモニカ）

2011年 100 Million Angels Singing（Jens Fehring ギャラリー フランクフルト）

2011年 A Strange Affinity to the Beautiful and the Dreadful（Hendershot ギャラリー ニューヨーク）

2011年 Gateway Japan（トーランス市美術館）

2009年 There's Nothing You Can Do That Can't Be Done（Yautepec ギャラリー
ー メキシコシティ）

ほか多数



eitoeiko

〒162-0805 東京都新宿区矢来町 32-2 電話：03-6479-6923 ウェブサイト：<http://eitoeiko.com> Eメール：ei@eitoeiko.com